

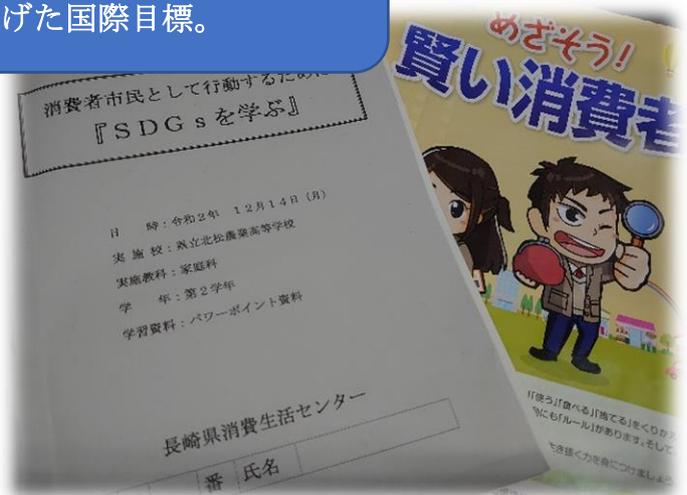
消費者支援講話を実施しました

2年生全員(男子40名・女子46名)を対象にした「消費者支援」講話を実施しました。長崎県消費生活センターから講師として青崎 孔先生より「消費者市民として行動するために『SDGsを学ぶ』と題して2時間の講話をいただきました。

3年前に長崎であった若年層狙いの悪質商法の実例や私たちの消費行動と発展途上国の児童労働の実情なども話されました。レジ袋と海洋汚染に関連した動画は企業がこの活動に主体的に参加し始めたことがわかり、同時に「誰一人取り残さない」という観点からも理解しやすい・受け止めやすい内容でした。



「SDGs」とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すことを掲げた国際目標。



<感想>

・私たちの豊かな生活の裏に発展途上国の苦しい生活があることを実感する内容でした。もっと消費行動について考えなければと感じました。



・レジ袋がなくなって面倒くさいと思っていたけど、流れた動画を見てもっと流行や情報をリードする人がいたらエコバックが早くに定着したと思いました。でも情報に流されないように理解力や疑問を感じる力を身に付けたいと思いました。

・牛のげっぷに含まれるメタンガスが環境汚染のもとだった事に驚きました。